

# 第1回 教育委員会会議録

平成31年1月31日

1. 開 会
2. 会議録署名委員の指名 ～ 瓜委員、高澤委員
3. 前回会議録の承認 ～ 承認
4. 報 告 報告第1号 教育長報告
5. その他
6. 出席教育委員 教 育 委 員 山 本 由美子 教 育 委 員 瓜 郁 夫 教 育 委 員 坪 谷 嗣 香 教 育 委 員 高 澤 司 教 育 長 多 田 豊
7. 傍聴人を除き他に議場に参加した者 学 校 教 育 課 長 大 橋 一 社 会 教 育 課 長 伊 藤 寿 雄 学 校 教 育 課 主 幹 齋 藤 政 弘
8. 傍聴人 0人
会議時間：14時55分～16時10分

<p>教 育 長</p>	<p>開会挨拶          会議録署名委員の指名 ～瓜委員、高澤委員          前回会議録 ～山本委員、坪谷委員 承認</p> <p>報告第1号 教育長報告について～教育長報告メモに基づき報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1月4日（金）に学校の働き方改革の一環として学校閉庁日とした。中学校が願書手続きの学校事務などがあり、小学校のみの実施となった。緊急連絡先を市役所としたが、大きな問題はなかった。</li> <li>・1月10日（木）いじめをなくすための「赤平市子ども会議」が行われた。各小中学校の代表の児童生徒8名と教諭にも出席いただいた。</li> <li>・1月12日（土）には、百人一首大会、19日（土）には、ミニバスケットボール大会の社会教育行事があり、小学校男女児童の参加がありました。</li> <li>・1月13日（日）新成人を祝う会が厳粛の中にも多くの笑顔が溢れた成人式であった。</li> <li>・1月17日（木）今年度2回目の学校関係者評価委員会が開催され、校長、教頭、一般教員、各小中学校のPTA会長や町内会長、企業人による会議で、学校の教育活動の年間評価を行う。次年度は、コミュニティ・スクールの学校運営協議会に発展的に移行する話も行われました。</li> </ul> <p>1月22日（火）第5回目の赤平市立小学校統合準備委員会が開催され、昨年8月から設置、協議を重ねていただいているところです。準備委員会だよりも添付させていただいた・</p> <p>昨年、幼稚園の油流出事故があった。学校長にも管理面で注意をするように申し上げた。</p> <p>インフルエンザによる学級閉鎖も出てきており、注意していきたい。茂尻で学級閉鎖があった。暴風雪の対応について学校の臨休についても早めに判断していきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・12月の第4回定例会での一般質問について報告する（別紙）</li> </ul> <p>全国体力・運動能力・運動習慣等調査について、12月20日にスポーツ庁より発表された。資料を説明します。全国順位は、小5男子は39位。女子は40位。中2男子43位で、女子は10年連続で最下位の47位。全体的に低い状況に変わりはないが、北海道では小5の男女で握力、ソフトボール投げが全国を上回り、中2男子でも握力が全国を上回った。小5男子の全国1位は大分県。小5女子と中2男女の全国1位は福井県で集中力を高めるため無言清掃を行っており、多くの取り組みながら学力も高い水準にある。赤平市も小5男子で、握力、ソフトボール投げ、女子で</p>
--------------	---

	<p>は、握力と反復横跳び。中2男子で握力、立ち幅跳び。女子で握力が全国平均を上回りました。レイダーチャートでわかるとおり中学2年女子の50m 走が数値に表れていない。真剣に取り組んでの結果であり、運動が特異でない学年とのことです。企画室の方でも結果を踏まえて、体力向上策定とともに取り組んで生きたい。</p> <p>文科省の統計調査で、肥満や視力、歯の状況について調査をしているので気になる。肥満度が高い。</p> <p>コミュニティ・スクールの件について、常々申しあげているが、31年から設置する予定です。</p> <p>新年度の教育行政執行方針について、統一地方選挙の年であり、選挙後の6月に行うこととなります。継続的なものについてはそのまま進みますが政策的なものについては、改めて6月に決めていきます。</p> <p>高等学校の出願状況の報道があった。0.8倍とのこと。赤平の状況は後程説明します。以上です</p>
瓜 委 員	例年同様、成人式の行儀が良かった。
山 本 委 員	肥満度が高いには気になる。スクールバスにより歩く機会が減っている。大人は本州より2000歩少ないとのこと。運動する選択肢が少ないのも要因。運動不足とカロリーの取りすぎであり、影響があることを家庭にでもアピールした方が良いのでは。
坪 谷 委 員	公表してもすぐに効果は現れない。家庭の協力は必要。
山 本 委 員	意識してもらうことが大切です。
山 本 委 員	50m は異常な数値です。
教 育 長	真面目に取り組んだ結果だが、女性教員にやってもらうことも考えなければならぬ。
山 本 委 員	半田さんの指導を仰ぐとか。柔軟性が低いと思う。手立てをすべき。
社会教育課長	運動会前には指導に行っている。常時ではないが。
教 育 長	歩く機会が少ないとの話があったが、統合小学校の通学体制について協議をしているが、豊里小学校校区については、スクールバス対象で準備委員会には提案している。市街地も。 校歌については継続審議中です。
山 本 委 員	茂小の校歌で良いのでは。地名も何も入ってないので、利用しやすい。子ども達にとって何が良いのかの視点で考えるべき。
坪 谷 委 員	差しさわりのない校歌であり、お金を使うのであれば、違う方に使いこと

	も方法。
学校教育課長	<p>平成 31 年 1 月 18 日現在、願書出願時における平成 30 年度卒業生の各高等学校等出願状況調べをお手元にお配りしておりますので、ご参照願います。</p> <p>1 月 10 日に子ども会議があり、会議風景について、廊下に張っておりますのでご覧下さい。評語も記載しております。</p>
社会教育課長	<p>7 点について、ご報告させていただきます。</p> <p>はじめに、1 月 10 日総合体育館横のコミュニティ広場において、スノーモビルでソリを引き走るスノーラフティング体験会を開催した。当日、天候は良くなく、幼児及び小学生約 30 名と保護者が来場。昨年引き続き 2 月 23 日予定のエルム高原における子ども冬遊び事業でも、スノーラフティングを楽しんでいただいた。</p> <p>1 月 12 日、ふれあいホールにて、第 39 回青少年健全育成子どもかるた会、百人一首大会を開催し、小学生 20 名に参加をいただきました。</p> <p>しかし、残念ながら今回のチーム戦に関しましては、北部地区育成会 3 チームのみで、チーム以外の参加児童は交流体験の場となり、このため、北部地区育成会 A・B・C チームで競い合い、結果 A チームが優勝、B チームが準優勝、C チームが 3 位となりました。優勝・準優勝チームは、1 月 26 日歌志内市コミュニティセンターうたみんで開催された、百人一首空知大会に出場し、両チームとも 1 回戦は勝ち上がりましたが、残念ながら 2 戦目の準々決勝で負けてしまいました。</p> <p>次に、1 月 13 日、交流センターみらいにおいて、新成人を祝う会を開催いたしました。対象者 89 名のうち 68 名が参加され、昨年と同様の人数となりました。</p> <p>次に、1 月 19 日、総合体育館において、小学校 4 年生から 6 年生を中心とした、第 49 回青少年健全育成冬季スポーツ大会、ミニバスケットボール大会を開催いたしました。今回も 3 校の地区から参加をで、小学生 42 名、男女各 3 チームでリーグ戦として競技を行ない、男子は豊里地区育成会チーム、女子は北部地区育成会チームが優勝した。</p> <p>次に、東公民館事業となる第 15 回冬休みオリジナルイラスト絵画展につきまして、小中学生から 119 点の作品が提出され、1 月 21 日に美術協会</p>



書 記 学校教育課 総務・学校教育担当主幹